

平成24年度一般会計当初予算説明資料

7款 商工費

3項 観光費

1目 観光費<地方機関計上予算>

西部総合事務所県民局 (電話:0859-31-9769)

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
エコツーリズムで地域活性化「鳥取モデル」創出事業	(10,018) 3,500	(1,500) 1,500	(8,518) 2,000			(6,518)	(3,500) 3,500	
トータルコスト	6,718千円(前年度3,896千円)[正職員:0.4人]							
主な業務内容	補助金交付業務、地元等との連絡調整、情報発信業務等							
工程表の政策目標(指標)	新たな観光手法であるエコツーリズムの浸透を図り、大山中海地域の利活用を主軸とした情報発信を行う。							

※上段()は商工労働部の緊急雇用創出事業計上分を含む額

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

2013(平成25年)に、国内外のエコツーリズムに関する有識者が一堂に会する「エコツーリズム国際大会2013 in 鳥取」の開催が決定したことから、大会開催に向けて実行委員会の取組を支援するとともに、エコツーリズムのメッカとしての地域づくりを進めていく。

2 主な事業内容

(1) 実行委員会の取組支援 (2,000千円)

国際大会開催に向けて実行委員会が行う次の取組に要する経費の一部を助成。

主 な 事 業	総事業費 (千円)	費 用 負 担 (千円)			
		県	市町村	関係 協議会	国
○エコツーリズム人材育成 (ガイド養成講習会開催経費等)	12,000	2,000	2,000	2,000	6,000
○エコツアープログラム商品造成 (プログラム造成経費、モニター旅行実施 経費等)					
○エコツーリズム普及啓発・情報発信 (新聞連載経費、ホームページの外国語化 経費等)					

※費用負担欄の「国」は、環境省支援事業「地域コーディネーター活用事業」を申請予定。

(2) 国内外への広報宣伝の強化 (1,500千円)

大規模な国際会議の場等を活用するなどして、本県がエコツーリズム国際大会の開催地であることを、当地の魅力とともに国内外へ広く情報発信する。

主 な 内 容	経費内容	金額(千円)
○大規模なキャンペーンの場等を活用しての広報宣伝 「日本の旬」「山陰デスティネーションキャンペーン」 等	広報宣伝用品製作 委託料	500
○世界旅行博覧会2012でのエコツアー商品のPR	広報宣伝用品製作 委託料	500
○「エコツアー&スポッターカフェin鳥取」の開設 (ガイドや利用者の情報交換の場を作り、そこに集ま った情報をFMを通じて発信する。)	地元の地域FM等 への委託費	500
計		1,500

(3) 実行委員会事務局運営に必要な国際リゾート推進コーディネーター(1人)の配置 (6,518千円(緊急雇用創出事業))

3 これまでの取組状況

- これまでの誘致活動が実を結び、平成23年10月、エコツーリズム全国大会(二戸市)で切望していた「エコツーリズム国際大会2013 in 鳥取」の開催が決定。
- 既に平成23年8月には国際大会準備委員会(平成24年4月に実行委員会へ移行予定)が設立され、2013年に向けて準備が進められており、地元市町村や経済界にもエコツーリズム推進の気運が高まり協働連携が生まれている。